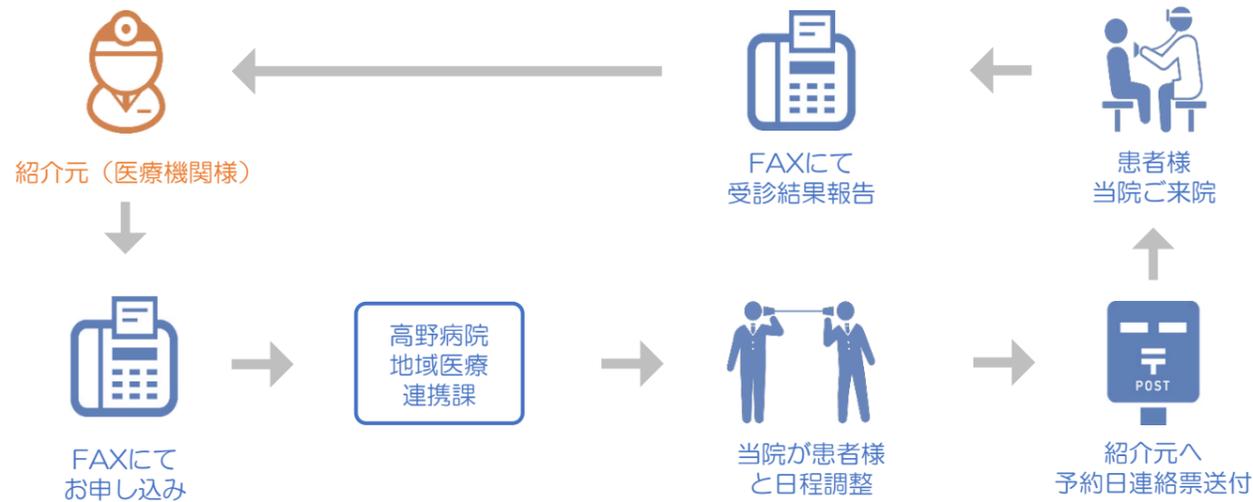


	月	火	水	木	金	土	日
午前	通常外来 高野正太	排便機能外来 高野正太	重症便秘外来 高野正博	重症便秘外来 高野正博	通常外来 高野正太	通常外来 担当医	通常外来 担当医
午後	休診						

毎週火曜日の午前中には、「排便機能の専門外来」も同時に行っています。便秘、便がでにくい、逆に「便やおならがもれる」「便を我慢できない」、便秘や下痢を繰り返すなど排便に関するお悩みを治療いたします。

紹介患者様のご紹介方法について

ご紹介頂く大切な患者様がスムーズに当院を受診できる様、予約システムを導入しております。紹介元の医療機関の皆様にはお手数をお掛けいたしますが、FAXにてご連絡くださいませ。



外来患者診察予約表 (兼診療情報提供書) について



当院ホームページよりダウンロードしてご使用ください。

- 「外来患者診察予約票 (兼診療情報提供書)」Wordファイル
- 「外来患者診察予約票 (兼診療情報提供書)」PDFファイル

担当窓口 (地域医療連携課)

予約受付時間 : 月曜日～金曜日 9:00 ~ 17:00 / 土曜日 9:00 ~ 12:00

連絡先 : FAX 096-320-6530 / TEL 096-320-6520

Pelvic Functions

2019

9月

大腸肛門病センター高野病院

大腸・肛門リハビリテーション科 (大腸肛門機能科) 連携情報誌



今回のテーマは便秘です。患者さんが「便秘」を訴え来院した場合、皆さまはどうしますか？多くの方は「下剤、特に刺激性下剤を処方するのではないのでしょうか？」しかし、便秘には様々な原因があり、その原因に応じて、治療法を考えなければなりません。便秘には大きく分けて「大腸通過遅延型」と「便排出困難型」があります。特に便排出困難型に対して刺激性下剤を慢然と投与していると便秘が増悪します。今回のPelvic Functionsでは、便秘に関して「ちょっと、詳しく」記載しています。皆さまの日常診療の一助となれば幸いです。



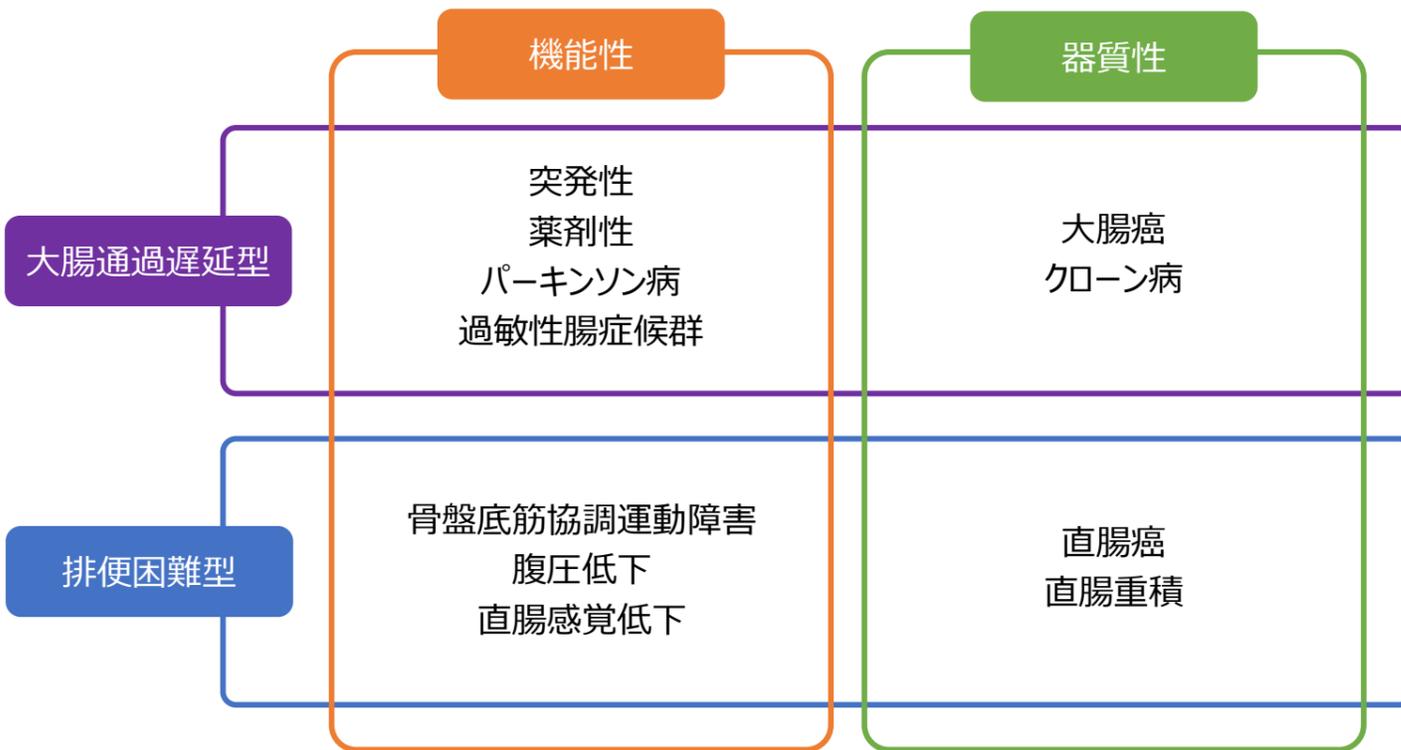
高野正太
大腸肛門病センター高野病院
副院長、診療部長
大腸肛門機能科および肛門科部長
日本大腸肛門病学会専門医
日本外科学会会員

便秘といっても原因は様々です。

当科（大腸肛門機能科）では、培った経験と専門病院ならではの多様な検査方法で便秘の種類を特定します。

【便秘の種類（当院では）】

当院では、以下の様に便秘を分類し、検査・治療等を行っています。



【治療法の違い】

便秘のタイプによって治療法が異なります。

大腸通過遅延型

- 食事療法
- 運動療法
- 薬物療法

①大腸の動きが悪い

- 便が硬い
- 便を送る腸の動きが悪い

便排出困難

- 排出訓練
- バイオフィードバック

②便を出せない！ 直腸と肛門の動きが悪い

- 感覚がにぶっている
- 便を出す動きが悪い

【便秘の種類を特定するために】

- ① 問診
- ② 腹部観察
- ③ 直腸・肛門診察
- ④ 検査
- ⑤ 日常の食事内容・排泄状況聞き取り
- ⑥ 日常生活の活動・環境

上記の様な情報を収集します

②

腹部の観察

- ガスの溜まり具合
- 腹部膨満の状態
- 腹痛の有無・場所
- 腫瘤等の有無
- 聴診→腸の動きと状態
- 腹部手術の有無
- 腹囲測定や体重測定
- 腹壁の状態

③

直腸・肛門の観察

- 直腸・肛門の狭窄の有無
- 直腸腫瘍の有無
- 直腸の広がり
- 残便のチェック（量・性状・色）
- 骨盤内臓器下垂の有無
- 痔核・裂肛の有無
- 奇異収縮
- 肛門括約筋の弛緩・欠損の有無

④

排便の状態を評価する検査

- 腹部レントゲン検査
- 肛門エコー検査
- 大腸通過時間検査
- 直腸肛門機能検査
- 排便造影検査
- 骨盤MRI
- 骨盤内3DCT検査